

JR東海労なごや

2012年5月16日 No. 902
JR東海労名古屋地方本部
発行者：山田哲也
編集者：堀部肇

ノー・ネクタイを申し入れ！！

5月16日、東海労名古屋地本は「夏季制服及び合服等に関する申し入れ」を行いました。地本は昨年もクール・ビズの必要性については、情報などで広く訴えてきました。しかし、会社は「会社の企業イメージ」を言い訳にして導入を拒みました。

車掌の白い制服はお客様にも不評です。暑い暑いと言いながら、我慢して仕事をするのが安全安定輸送につながるとは思いません。プロフェッショナルを求めるならばプロに相応しい労働環境をまず保証すべきです。

他の企業では、昨年以上にクール・ビズの導入が進んでいます。また、電力不足も問題になっています。クール・ビズを導入しないことこそ「JR東海の企業イメージを悪く」しているのではないのでしょうか。

東海旅客鉄道株式会社 東海鉄道事業本部 本部長 中村 満 殿	JR東海労名古屋地本申第19号 2012年5月16日 JR東海労働組合名古屋地方本部 執行委員長 山田 哲也
--------------------------------------	---

夏季制服及び合服等に関する申し入れ

今年3月、経済産業省は「今夏の電力需要見通しと当面の対応について」を発表した。それによると国内の原発の再起動がなく、今夏において猛暑であった2010年の夏並みの電力ピーク需要となった場合、約1割のピーク不足となるとしている。それにより、今後もより一層需要抑制（省エネ）が求められるのは必至である。

その中であっても、安全安定輸送の確保は大前提であり、それを支える社員には常に最適な労働環境が保証されなければならないと考える。これまで幾度となく夏季制服における社員の要求について申し入れを行ってきたが、再度申し入れを行うので早急に業務委員会を開催されたい。

記

1. 乗務員及び駅社員の夏季制服のネクタイ着用を止め、開襟シャツとすること。
2. 夏季における特急乗務車掌の白服を止め、開襟シャツとすること。
3. 合服用用時期において、気温の変動等で上着を着脱する場合は個人の判断とすること。

以 上

今年もJR東海労は、クール・ビズ導入に向け最大限の取り組みを行います！